

	音楽研究会			歌唱部会記録	
日時	令和4年 1月 12日				
部会名	歌唱部会			主任	仁田峠 洋子（綱島小）
参加数	17名	司会	慶長 明代（川和東小）	記録	石川 結菜（汲沢小）
研究 内 容	研究主題：ときめく つながる 響き合う音楽科学習				
	研究部テーマ：音楽的な見方・考え方を働かせ、思いや意図をもって、 協働的に学ぶ子どもの姿を目指して				
	歌唱部会テーマ：楽曲のよさを感じ取り、互いに歌い聴き合う中で、自分の考えを広げ、 豊かな表現をめざす歌唱活動				
	1. 基礎研究 伊藤 里穂先生（菊名小学校） 「明日へつなぐもの」 作詞・作曲 梅野知子				
	・歌詞の内容を読み取り、想いを曲にのせることを大切に歌いたい				
	・ユニゾン～サビの3度の重なり きれいなハーモニー				
	・イメージを膨らませて、想いを引き出して歌いたい				
	2. 互いの歌声を聴き、声を合わせて歌おう「もみじ」 授業者 山下小学校 向井 清佳先生				
	研究授業の分析と考察				
	あざみ野第二小学校 島田紫野先生 成果、課題、授業改善の視点から				
	○歌唱力の基礎を育てる				
■あいさつ 授業の最初の取り組み					
・歌声であいさつをする・うたは語尾が大きくなるようにする					
・「はい」の返事はおなかを使って行う					
・ハローハローの歌をうたう 3、4年は固定、5、6年は好きな音で歌うなど					
○耳を育てる					
・教師は一人ひとりの声を聴くことは大切					
・発表会と称したテスト、何年かもちながら一人ひとりきづかせる					
○パートわけの方法					
・ネガティブな選択をしないようにするために各パートをしっかりと歌いこむ					
・音域が合わせられない、せまい、固い子がいるときは高い声にするか1オクターブ低く歌う方法もある					
・男性パートをどんどん歌わせる					
・歌と仲良くしたという気持ちを持たせる					
・経験値を増やしていく。4年生ではどちらのパートも経験する活動、遊ぶ活動をする					
・どちらも星人がスペシャリストだと伝えていく					
・普段から輪唱に挑戦してみてもどうか					
・選曲も大切、どちらの旋律もあるもの（主旋律・副次的な旋律） 2つの言葉もつかえるようにしたい					
3. 卒業式の共有を行う					

